



切磋琢磨

豊田市立井郷中学校
令和4年10月12日

いきいきと学び さわやかに ともにのびゆく われら井郷中生

後期が始まりました。取組で一番に。



2年生の認証式

10月11日から、令和4年度の後期が始まりました。本日12日には、2年生の認証式を行いました。明日は、1年生の認証式を行います。3年生は、後期の委員会活動が動き出してから行います。学級委員、書記、評議員の認証と委員会のリーダーの認証をしていきます。10月7日の前期の終業式で、生徒会后期役員の認証もしました。井郷中学校が、学級、学年集団が、よりよく成長していくためにそれぞれの力を発揮してください。また、集団の成長のためには、全員のフォローアップとしての力も必要です。助け合って、力を合わせて、切磋琢磨して個の成長と集団の成長を成し遂げましょう。

思いを伝える、響きのある合唱へ。練習に励んでいます。

3年ぶりの合唱コンクールを10月22日（土）に開催します。3年生は中学校3年間、最初で最後の合唱になります。昨年までの2年間、感染のリスクが高い活動を中断していたため、音楽の授業で歌練習ができませんでした。積み上げてこれなかったけれど、今まで培った経験を使ったり、調べて考えたりして、練習方法を工夫して取り組んでいます。

1・2年生もそれぞれの学年に合わせて、自分たちの学級のよさを聞かせる魅せる合唱に取り組んでいます。練習場所などの制限がある中で、がんばっています。当日が楽しみです。



31 学級



32 学級



33 学級



34 学級



35 学級

練習場所や練習のタイミングによって、合唱の場面や相談の場面とありますが、最近の3年生の練習の様子です。



【10月22日の合唱コンクールのお知らせとお願い】

9月27日・28日の授業参観にご来校いただき、ありがとうございました。10月22日（土）が、合唱コンクールになります。

▶合唱台を購入しました。学校予算で1台、父母教師会の予算で1台、計2台を購入しました。ありがとうございます。

すでに、ご案内の文書を配布していますが、感染のリスクを軽減するために、学年ごとの発表で、**保護者の皆様には、子どものいる学級のみ**の参観となります。兄弟関係で出入りなど、ご面倒ですが、ご理解・ご協力をお願いします。詳細なご案内は、17日（月）に配布させていただきます。

発表順は、学級の代表者のくじ引きによって、このようになっています。次の発表の保護者の皆様にはテラスへの移動の目安にしてください。曲の時間は、3分から5分程度です。移動→紹介→合唱発表→移動となっていきます。無理を言いますが、ご協力をお願いします。

1年生 9時00分～9時30分

- 1 14学級「MIDORI～繋がる輪～」
- 2 11学級「HEIWAの鐘」
- 3 13学級「大切なもの」
- 4 12学級「明日へ」

2年生 9時50分～10時30分

- 1 22学級「心の瞳」
- 2 21学級「MyOwnRoad-僕が創る明日-」
- 3 24学級「青い鳥-MovieEditVersion-」
- 4 23学級「COSMOS」
- 5 25学級「地球星歌～笑顔のために～」

3年生 10時50分～11時30分

- 1 33学級「YELL」
- 2 31学級「友～旅立ちの時～」
- 3 35学級「青いベンチ」
- 4 32学級「手紙～拝啓 十五の君へ～」
- 5 34学級「あなたへ-旅立ちに寄せるメッセージ」

前期から後期へ。次の目標へ歩もう。

前期終業式では、全校で体育館に入り実施しました。間隔をあけ体育館の後ろまでいっぱい使ったの式になりました。9月12日の学校保健員会に続いて2回目の全校生徒の集合となりました。

各学年の代表者が堂々と自分の思いを伝えていました。

校長の話では、「何を学んでほしいのか、どんな力をつけてほしいのか」と後期へ向けて、将来に向けての激励を込めて話をしました。



終業式での意見発表

【終業式の話より抜粋して】

一つ目は、（全国学力・学習状況調査の問題を例にして・・・中略）**多くの情報から必要な情報をつかみ、使う力。必要のない情報を捨てる力「情報活用能力」**を高めてほしいです。

二つ目です。遠くて見えないよ。と思う人がいると思います。全校生徒がこの体育館に入り、感染対策のため間を広くとっています。スクリーンを使おうかどうしようかと考えました。参考に、ものは示しますが、みなさんには、言葉を聞いて、イメージをふくらませて、どれだけ話す内容を理解できるのか。**「言語能力」、聞き取る力**を高めてほしいと思っています。

文字から、図やグラフから、どう読み取るかも大切です。聞き取る力、読み取る力、こうした言語能力を高めてほしいです。

三つ目です。これはジグソーパズルです。そして、こちらはブロックです。

昭和の昔は、覚えた知識をどう使うか。ジグソーパズルのピースがどこにはまるか。という学びが社会で通用しました。ジグソーパズルのように、このピースは、ここにしか使えない。こちらのピースはここだけ、という知識で生きていけました。

ですが、平成が30年たち、令和4年の今、これからの未来の社会は、ブロックの使い方をします。もちろん、ピースを持っていなければ、始まりません。

このピースは、どこに使おうか。このピースとこちらのピースをどう組み合わせようか、と考えて、新たなものを創り上げていきます。みなさんが**学んだ知識は、覚えているだけでは役に立ちません。その知識をどう使うか、何と結びつけるか。答えは一つではありません。組み合わせ方、結び付け方、一人ではなく話し合っ**て創り上げる。「協働学習」といいます。そういう話し合う力も必要です。「話し合っ**て議論して粘り強く、問題を解決できるように向かっていく力**」が必要です。この「**問題解決能力**」を高めてほしいです。

情報活用能力、言語能力、問題解決能力 これらの力をつけていってください。後期も切磋琢磨して学び、伸びていきましょう。 **※明日3年生は、「粘り強く考える力」も使ってください。**

